款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	2	2	道路維持費	120,697 千円	116,092 千円	304～307

【道路課】

○道路維持管理費　　116,092 千円

道路の維持管理のため、下記のとおり実施しました。

・修　繕（単独）

工　種	件　数	支　出　額	道路管理事務所対応件数	
舗　装	57 件	16,425 千円	舗装	1,005 件
側　溝	47 件	11,256 千円	側溝蓋	52 件
路　肩	32 件	14,652 千円	側溝浚渫	313 件
樹木等	10 件	2,977 千円	除草ほか	420 件
計	146 件	45,310 千円		1,790 件

・委　託（単独）　　除草・樹木管理業務委託料　　2 件　　13,671 千円

・道路工事（単独）

工　　種	件 数	事 業 量	支　出　額
舗装維持	3 件	A＝558 ㎡	10,473 千円
側溝維持	3 件	L＝ 90m	12,007 千円
路肩維持	1 件	L＝ 10m	3,428 千円
計	7 件		25,908 千円

【外港・大手広場線舗装維持工事】

着工前

完　成

・無電柱化推進事業

設計委託料（道路局所管補助金）　　1 件　　4,469 千円

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	2	3	道路新設改良費	568,291 千円	386,389 千円	306～311

【道路課】

○道路整備事業（単独）　84,485 千円

道路等の改良整備について、下記のとおり実施しました。

・委託　　8 件　　4,529 千円
　公共嘱託登記業務委託（釘崎・杁山線ほか 6 線）　8 件

・工事　　8 件　　74,770 千円
　野田横線改良工事　ほか　7 件
　L=66m(擁壁工　L=54m ,舗装工　A=313m2, 防護柵工　L=43m)

・道路整備事業費負担金　　3,729 千円
　県営事業負担金

・補償費　　1 件　　540 千円
　水道施設移転等に関する移転補償費　1 件

【野田横線改良工事】

着工前

完　成

【前浜・大道線改良工事】

着工前

完　成

○堀町縦線整備事業（補助）　　66,833 千円

市街地中心部の交通混雑の解消、地域の活性化を図るため整備するものです。
道路改良事業について、下記のとおり実施しました。

・委託　　1 件　　214 千円
　公共嘱託登記業務委託　1 件（3 筆）
・工事　　1 件　　7,383 千円
　堀町縦線改良工事（水頭工区）　工事延長 L=58m
・用地取得　　8,721 千円
　2 件（3 筆）　222.39 ㎡
・補償費　　50,514 千円
　3 件（建物 1 棟、工作物等 3 件）

【用地買収・補償箇所】

着工前

解体後

【整備状況】

着工前

竣　工

○地方創生整備推進交付金事業（補助）　235,017 千円

自転車道整備事業　205,329 千円

島原鉄道廃線跡地の旧秩父が浦駅付近から水無川橋までの区間 L=2.1km については、自転車歩行者専用道路として整備するものです。

・委託　2 件　981 千円
　建設資材価格調査業務委託　1 件
　公共嘱託登記業務委託　1 件（1 筆）

・工事　5 件　204,348 千円

工　事　名（　工　区　）		工事概要	工事金額
島原自転車道線改良工事	（南安徳工区）	工事延長 L=260m	17,853 千円
	（安新大橋工区その 1）	橋梁改築 N=1 橋	50,398 千円
	（船泊工区）	工事延長 L=276m	62,837 千円
	（南崩山工区）	工事延長 L=600m	32,400 千円
	（安新大橋工区その 2）	橋梁改築 N=1 橋	40,860 千円

市道整備事業　29,688 千円

広域農道と市道を一体的に整備することで、農産物輸送ルートの確保及び地域住民の安全安心な通行空間を確保するものです。

・工事　3 件　29,688 千円

工　事　名	工事概要	工事金額
中木場・安中駅前線舗装工事	工事延長 L=214m	11,348 千円
小原･行分線改良工事	工事延長 L=200m	9,210 千円
行分線舗装工事	工事延長 L=260m	9,130 千円

【中木場・安中駅前線舗装工事】

着工前

完　成

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	2	4	橋りょう新設改良費	69,216 千円	45,240 千円	310～311

【道路課】

○橋りょう整備事業費　　45,015 千円

橋梁長寿命化修繕計画に基づき橋梁の定期点検及び補修工事を行いました。

また、前年度までの定期点検の結果を踏まえたうえで、費用縮減に関する方針を定めるため、長寿命化修繕計画の更新を行いました。

・委託　3 件　　32,098 千円

定期点検業務委託　　2 件（79 橋）

長寿命化修繕計画更新業務委託　1 件（266 橋）

・工事　1 件　　12,800 千円

有明橋橋梁補修工事　L=33m　【次年度繰越（前払金支出）】

定期点検状況

有明橋（全景）

有明橋（補修状況）

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	4	1	港湾管理費	78,705 千円	63,176 千円	312～317

【道路課】

○港湾管理経費　　39,185 千円

島原港ターミナルビルを適切に維持管理するため、設備の修繕や保守点検等を実施しました。

（主なもの）
光熱水費：14,613 千円
修繕料：1,251 千円
・ブラインド取替修繕など　計 10 件
委託料：21,849 千円
・エレベーター保守点検業務など　計 12 件

＜島原市の海の玄関口　島原港ターミナルビル＞

○港湾整備事業費負担金　　23,990 千円

港湾整備事業について下記のとおり負担しました。

	事　業　名	箇　所	事　業　費	地元負担金
1	港湾メンテナンス（統合補助）事業	三会地区	42,000 千円	7,000 千円
2	社会資本整備総合交付金（地域自立活性化）（本土）	外港地区	43,000 千円	1,485 千円
3	島原港　地方港湾　海岸自然災害防止事業費（本土）	大手浜地区	9,616 千円	246 千円
4	安徳海岸　海岸自然災害防止事業費（本土）	秩父が浦地区	19,236 千円	1,236 千円
5	島原港　港湾メンテナンス（統合補助）事業	内港霊南地区	10,140 千円	1,690 千円
6	島原港　社会資本整備総合交付金（地域自立活性化）（本土）	外港地区	36,160 千円	1,672 千円
7	島原港　防災・安全社会資本整備交付金（港湾改修・防災安全対策　本土）	三会地区	70,750 千円	6,712 千円
8	島原港海岸　海岸自然災害防止事業費（本土）	大手浜地区	41,822 千円	2,928 千円
9	島原港海岸　海岸自然災害防止事業費（本土）	内港霊南地区	14,582 千円	1,021 千円
	計		287,306 千円	23,990 千円

款	項	目	目名	予算額（千円）	決算額（千円）	決算書の頁
8	5	3	街路整備事業費	763,710 千円	270,861 千円	326～327

【都市整備課】

○親和町湊広場線整備事業　　193,376 千円

国道 57 号（親和町）から島原外港ＩＣ、ひょうたん池公園、島原病院入口を経由し国道 251 号（白山町）を結ぶ、都市計画道路であり、島原病院へのアクセス道路としての役割を担い、地域住民の利便性の向上と沿線の良好な市街地形成を図るため整備するものです。

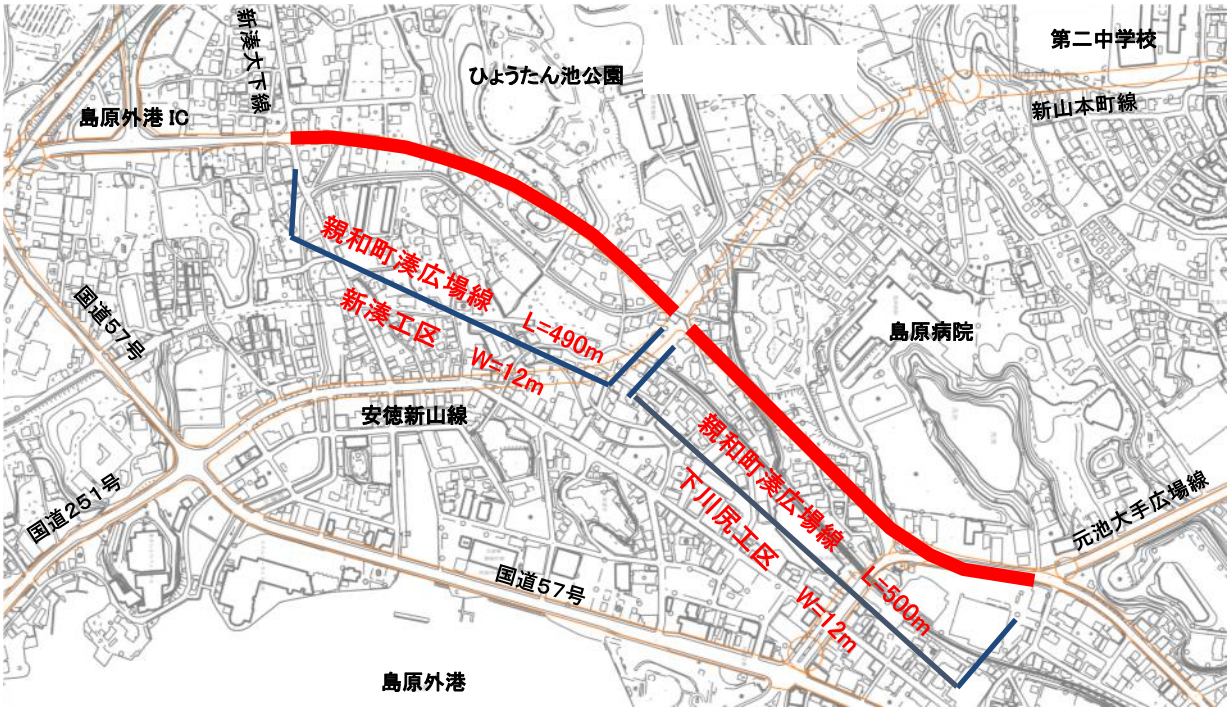
令和 2 年 3 月に、新湊工区（約 L=490m）及び、下川尻工区（約 L=500m）の事業が認可され、令和 2 年度から事業に着手し、令和 11 年度の供用開始を目指しています。

令和 7 年度は、事業実施に必要な土地鑑定業務や用地の取得、建物等の補償、道路改良工事・橋梁工事・舗装工事を行いました。

・土地鑑定業務委託　　1 件
・工事費　改良工事　　1 件（工事延長　L= 152m）
　　橋梁工事　　1 件（工事延長　L= 30m）
　　舗装工事　　1 件（工事延長　L= 102m）
・用地費　用地取得　　1 件　2 筆
・補償費　建物等補償　　3 件
　　（建物 3 件、工作物等 3 件）

改良工事

整備状況（令和 8 年 3 月時点）



○安徳新山線整備事業　　77,485 千円

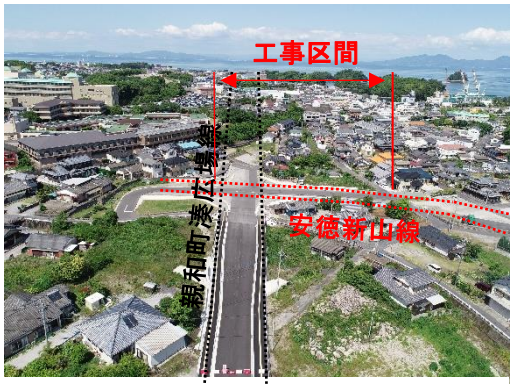
国道 251 号水無川橋から国道 57 号交差点を経由し、都市計画道路新山本町線へ接続する都市計画道路であり、市街地中心部の交通混雑の解消と、地域住民の利便性の向上及び沿線地域の良好な市街地形成を図るため整備するものです。

令和 2 年 3 月に、南下川尻町の市道湊町新湊線から都市計画道路　親和町湊広場線との交差点までの約 280m区間の事業が認可され、令和 2 年度から事業に着手し、令和 9 年度の供用開始を目指しています。

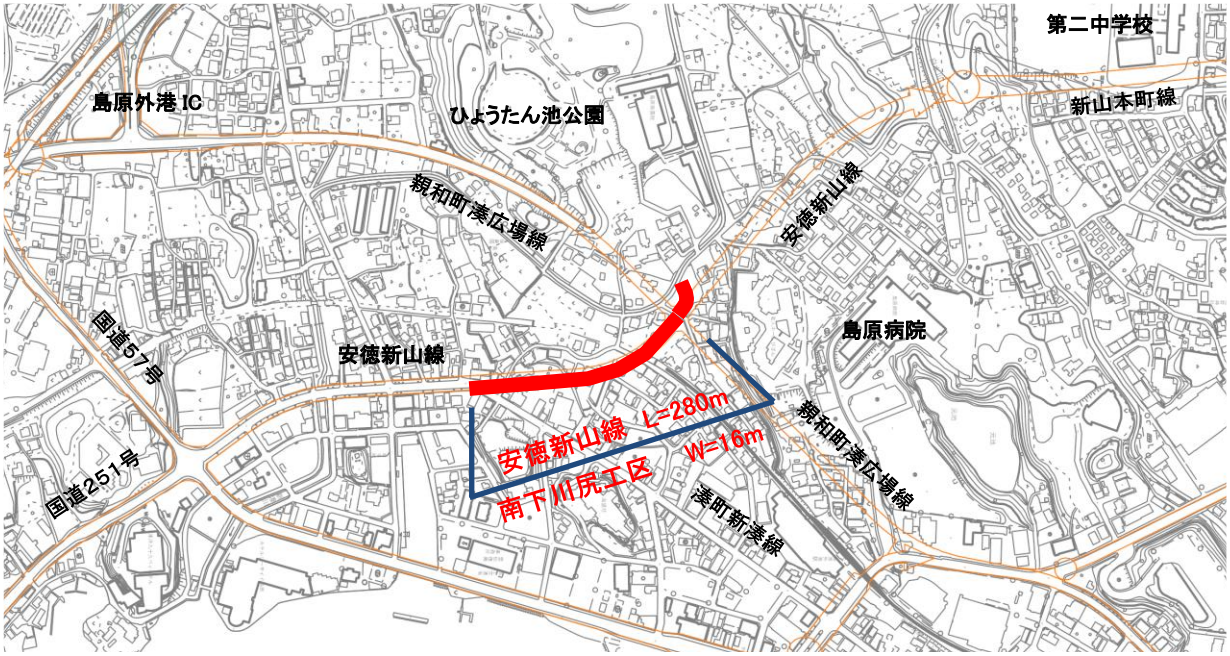
令和 7 年度は、事業実施に必要な登記事務等公共嘱託業務や用地の取得、建物等の補償、道路改良工事を行いました。

・用地測量業務　分筆登記等　　4 件
・工事費　改良工事　　1 件（工事延長 L=64m）
・用地費　用地取得　　3 件　4 筆
・補償費　建物等補償　　2 件（工作物等 2 件）

着工前



整備状況（令和 8 年 3 月時点）



款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	5	4	都市下水路費	58,764 千円	46,687 千円	326～329

【都市整備課】

○晴雲団地都市下水路改修工事　　40,345 千円

晴雲団地都市下水路は、昭和 36 年から施設が建設され 50 年以上が経過しており、老朽化が著しい箇所から、年次計画で補強補修等を行い施設の長寿命化を図るものです。

令和 7 年度は、市道城内城西中の丁線の城内 1 丁目付近の工事延長、約 79m区間の床板取替とひび割れ補修を行い、市道桜馬場柿の木線の南柏野町付近についても工事延長、約 72m区間の床板取替とひび割れ補修を行い、劣化状況に応じて断面修復工事を行いました。(累計 496m整備済)

・晴雲団地都市下水路改修工事　工事延長 L=79m　16,467 千円（R6 繰越）
・晴雲団地都市下水路ほか 1 件改修工事　工事延長 L=72m　23,878 千円

【市道 城内城西中の丁線　第 1 中学校前付近】

都市下水路内の劣化状況・鉄筋露出腐食状況

補強・補修完了後

【市道　桜馬場柿の木線　晴雲寺西側】

都市下水路内の劣化状況・鉄筋露出腐食状況

補強・補修完了後

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	6	1	住宅管理費	193,568 千円	183,288 千円	328～333

【都市整備課】

○花の丘団地屋根・外壁改修工事設計業務　　2,508 千円

外壁・屋根等が劣化している花の丘団地の長寿命化を図るため、全 10 棟のうち令和 8 年度改修工事を予定している 3 棟（ふじ棟・あじさい棟・きく棟）について、屋根及び外壁改修の設計を行いました。

○花の丘団地屋根・外壁改修工事　　93,742 千円

花の丘団地全 10 棟のうち 2 棟（うめ棟・さくら棟）について、施設の長寿命化及び居住環境の改善、住宅の良好な住環境の整備を図るため、屋根及び外壁の改修工事を行いました。

花の丘団地

○市営住宅解体事業　　9,460 千円

島原市公共施設等総合管理計画に基づき廃止する団地のうち、入居者移転により空き棟となった桜馬場住宅(1 棟 6 戸)について、建物解体工事を行いました。

桜馬場住宅Ａ棟（解体前）

桜馬場住宅Ａ棟（解体後）

○住宅使用料（家賃＋駐車場使用料）の収納率の推移

令和７年度 住宅使用料（家賃＋駐車場利用料）の収納率　　（ 単位：円 ）

区分	調定額（円）	収納額（円）	未納額（円）	収納率(%)
現年度	188,069,276	188,069,276	0	100.00
過年度	4,206,157	825,046	3,381,111	19.62
合　計	192,275,433	188,894,322	3,381,111	98.24

過去５年間の住宅使用料（　家賃＋駐車場利用料　／　現年度+過年度　）の推移

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
調定額（千円）	199,066	190,200	189,018	192,216	192,275
収納額（千円）	195,008	184,687	183,176	188,010	188,894
収納率(%)	97.96	97.10	96.91	97.81	98.24

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	6	3	耐震・安心住まいづくり支援事業費	1,899 千円	600 千円	332～333

【都市整備課】

○耐震・安心住まいづくり支援事業　　600 千円

地震に対する住宅の安全性の確保を目的とし、戸建木造住宅の耐震診断費、耐震改修計画作成費及び耐震改修工事費に掛かる費用の一部を補助します。

□戸建て住宅耐震改修補助金

〔実績〕　・件　数：１件　　600 千円

・補助金：600 千円（国費（11.5%）69 千円）

・補助率：戸建て住宅耐震改修の１/２、上限額 600 千円

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	6	4	空き家等対策事業費	18,160 千円	12,690 千円	332～335

【都市整備課】

○空家等活用推進事業　　50 千円

空き家を有効活用することで、市外居住者の移住促進と地域の活性化を目的として、空家バンク制度を利用した移住者に助成を行いました。

□空き家バンク利用促進奨励金

〔実績〕　・件　数：１件　　50 千円

○老朽危険空き家除却支援事業費　　8,360 千円

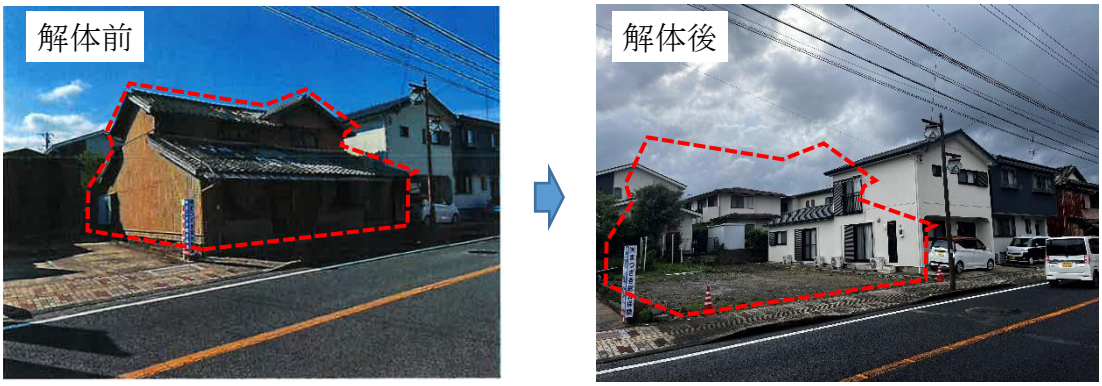
安全・安心な住環境づくりを促進するため、老朽化した危険空家の除却に、解体費の一部助成、また、空家が周辺住民の生活環境に悪影響を及ぼす場合に、被害の拡大を防ぐための緊急安全代行措置を行いました。

□老朽危険空き家除却支援事業補助金

〔実績〕　・件　数：17 件　（空き家所有者等が実施した事業費：30,898 千円）

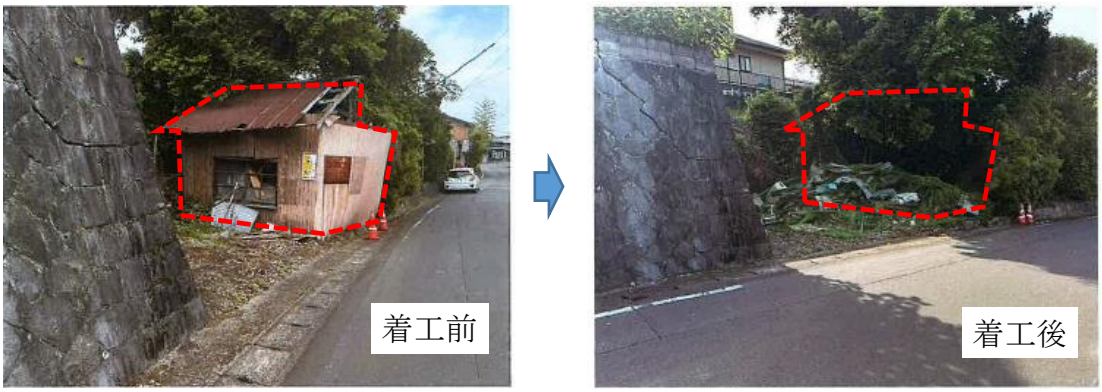
・補助金：8,173 千円（国費（１／２）4,087 千円）

・補助率：除却対象工事費の 40%以内、上限額 500 千円



□空家等緊急安全代行措置（有明町湯江乙）

〔実績〕　・件数：１件　工事費：187 千円



款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	7	1	下水道費	465,078 千円	388,586 千円	334～335

【道路課】

○コミニティ・プラント保守管理業務委託　　743 千円

仁田団地（122 世帯）及び船泊団地（49 世帯）コミニティ・プラントの保守点検を実施し、適正な維持管理に努めました。

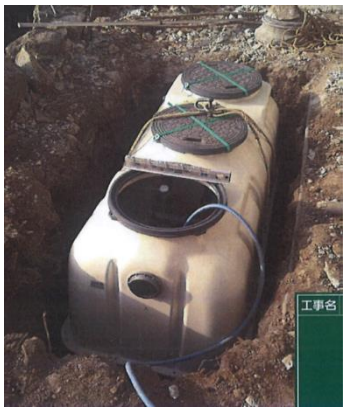
○浄化槽設置整備事業補助金　　376,534 千円

し尿及び生活雑排水による公共用水域の水質汚濁の防止及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽を設置整備する者に対し補助を行いました。

令和４年度から、汲み取り槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促すため、浄化槽設置費に対する上乗せ補助を行うとともに、撤去費及び宅内配管工事費への補助を行いました。

【新築】　　単位（件・千円）

区　分	補助件数	補助単価	補助金額
5 人槽	55	360	19,800
6～7 人槽	8	462	3,696
8～50 人槽	3	585	1,755
合　計	66		25,251



浄化槽施工状況

【汲み取り槽または単独処理浄化槽からの転換】　　単位（件・千円）

区　分		補助件数	補助単価	補助金額
5 人槽	合併浄化槽設置	182	630	114,660
	汲み取り槽撤去	(147)	90	13,230
	単独処理浄化槽撤去	(5)	120	600
	宅内配管工事	(182)	300	54,600
6～7 人槽	合併浄化槽設置	136	808	109,888
	汲み取り槽撤去	(98)	90	8,820
	単独処理浄化槽撤去	(14)	120	1,680
	宅内配管工事	(136)	300	40,800
8～50 人槽	合併浄化槽設置	5	1,023	5,115
	汲み取り槽撤去	(3)	90	270
	単独処理浄化槽撤去	(1)	120	120
	宅内配管工事	(5)	300	1,500
合　計		323		351,283

（令和８年３月 31 日現在）

住民基本台帳人口 ①	汚水処理人口 ②	汚水処理人口普及率 ②／①	住宅用合併処理浄化槽処理人口（ｺﾐｭﾆﾃｨ･ﾌﾟﾗﾝﾄ処理人口除く） ③	浄化槽人口普及率 ③／①
40,863 人	24,424 人	59.8%	23,971 人	58.7%

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
9	1	2	非常備消防費	97,274 千円	93,094 千円	336～339

【市民安全課】

○消防団活動経費　　93,094 千円

・総合訓練、各地区訓練、新入団員訓練等を実施し、団員の資質向上に努めました。
・火災が起こりやすい季節（春・秋・年末）に広報及び警戒活動を行い、火災予防、啓発に努めました。
・小学校や自主防災会、福祉施設等との初期消火訓練や避難訓練を行い、地域防災体制の強化を図りました。

（消防団活動経費内訳）
・団員報酬　　21,531 千円
・出動報酬　　33,183 千円
（訓練・警戒出動 77 件 19,509 千円、火災等出動 16 件 13,674 千円）

新入団員訓練

消防団総合訓練

消防団地区訓練

消防出初式

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
9	1	3	消防施設費	56,700 千円	50,578 千円	338～341

【市民安全課】

○消防施設整備事業費　　50,578 千円

島原市消防団の活動に必要な施設整備や機械器具、消防水利の整備を行いました。

また、消防団第 19 分団消防ポンプ自動車と消防団司令車などを更新しました。

（主な施設・資機材等）

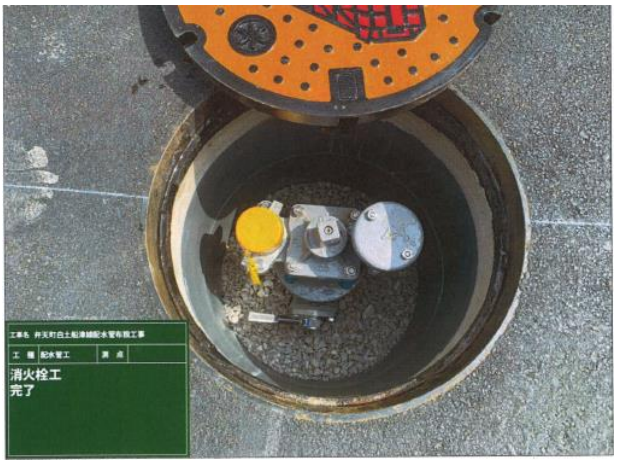
区　　分		数量	金　額
需用費	塗料等消耗品、防火水槽修繕等	一式	827 千円
備品購入費	消防ポンプ自動車	1 台	27,390 千円
	消防団司令車	1 台	9,306 千円
	小型動力ポンプ、ホース格納箱等	一式	4,066 千円
消火栓整備	新設・布設替工事	13 基	8,988 千円

第 19 分団消防ポンプ自動車

消防団司令車

第 21 分団小型動力ポンプ

市道配水管布設工事（消火栓整備）



款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
9	1	4	災害対策費	154,736 千円	142,439 千円	340～343

【市民安全課】

○防災マップ改定作成業務　　9,845 千円

風水害や地震等の自然災害からの防災・減災を図るため、これまでの洪水、津波、土砂崩れ等に加えて、新たに高潮と河川の浸水想定区域図を追加し、市内の危険個所等を記した防災マップを作成しました。

○防災行政無線施設整備事業　　95,837 千円

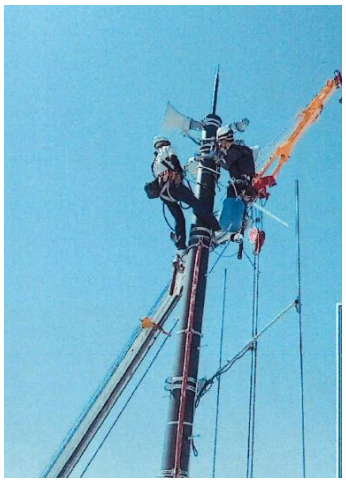
防災行政無線施設の安定運用及び高機能化を図り、緊急時等の情報を多様な手段で確実に住民に周知できるように整備を行いました。これにより、高度情報化への対応や施設を長寿命化することができ、引き続き安定した状態での防災行政無線を運用することが可能となりました。

○自主防災組織強化事業　　1,283 千円

防災避難訓練や防災講演会の実施及び島原市自主防災組織活動補助金を活用した各種訓練等の取り組みへの支援を行い、自主防災会の活動強化を図りました。

防災マップ（改訂版）

防災行政無線施設整備
（屋外子局）



島原市防災避難訓練
（杉谷地区）

自主防災活動補助金を活用した
訓練実施（初期消火訓練）